



準備は・・・今。

副校長 菅原 友子

もうすぐ立春を迎えるとはいえ、まだまだ寒い日が続いています。あまりの寒さに背筋が丸まってしまう大人を尻目に、休み時間の校庭には大勢の子どもたちが、元気いっぱい遊んでいます。

校庭のサクラの木に目をやると、もう枝の先には小さな芽が育っています。ちょうど4年生が理科の時間にサクラの葉芽と花芽の観察をしていました。虫眼鏡で見ながら、何層にも重なっている中の様子を細かくカードに記入していました。サクラの木も、この寒い時期に耐えながら栄養を蓄え、花を咲かせる準備をしているのだと改めて実感し、同時に、私たち学校も、子どもたちの成長を促す手立てを熟考する時期を迎えたと思えました。

一つ例を挙げてみます。本校の全校朝会は、昨年度から感染症対策もあって放送で行っていましたが、2学期途中から校庭で行っています。全校朝会は、教育活動の一貫として児童が一堂に会する機会です。その中で、子どもたちは、時間を守る大切さを学んだり（そのために、朝の余裕のある行動力が伴います）、6年生には最上級生の手本となる姿（整列、話の聞き方）を下級生に示したりすることができる場でもあると考えます。6年生の挨拶、校長先生の話、生活指導の話などを合わせても10分程度の朝会ですが、集中力（集中して前を向ける力）・我慢力（暑さや寒さに耐える力）・傾聴力（前で話す人にじっと耳を傾ける力）・姿勢力（姿勢を正して維持する力）・要約力（話された内容を要約する力）などたくさんの力を身に付けることができます。これらのエッセンスをどれだけ込められるか、私たちの大きな役割です。

今、本校では、次年度の「令和5年度」に向けての教育活動の準備をしています。子どもたちが蓄えた力で一人一人が花を咲かせられるように、コロナ禍であっても更にできることを増やして計画を立てていきたいと考えています。

次年度も本校に関わる誰もが「大東小でよかった」と感じられる学校づくりを目指していきます。

～令和5年度の行事などについて～

【生活時程の変更】

全校朝会を校庭で行うことを前提とし、時程を変更します。下校時刻が今年度より5分遅くなります。

【大東スポーツフェスティバル】 令和5年10月14日（土）

【展覧会】 令和6年2月7日（水）～10（土）

・保護者鑑賞日 9日（金）・10日（土）

※保護者会にておおまかな令和5年度の予定を配付いたします。